

## その他の分科会

議案第59号 令和4年度鈴鹿市一般会計補正予算(第6号)

### 原油価格・物価高騰対策などについて



総務分科会  
11月24日



文教環境分科会  
11月24日



地域福祉分科会  
11月24日



産業建設分科会  
11月24日

議案第78号 令和4年度鈴鹿市一般会計補正予算(第8号)

### 出産・子育て応援交付金について



総務分科会  
12月21日



地域福祉分科会  
12月21日

詳細は動画(YouTube)をご覧ください。

## 討 論 (要旨)

討論は議案に対する賛否の態度、考え方を明らかにするものです。

### <議案第60号～議案第77号について>

諸 派 (日本共産党) **高橋 さつき 議員**

#### 議案第62号に反対 その他議案は賛成

個人情報保護の全国共通ルール化は、個人情報の保護から利活用に転換し、企業のもうけのタネにする。個人のプライバシーと地方自治の侵害、国民生活への影響、利益誘導・官民癒着の拡大などの問題がある。



市民の声 **中西 大輔 議員**

#### 全議案に賛成

議案第65号鈴鹿市職員給与条例等の一部改正で約1億円の人件費増は厳しいが、若い世代の給与増と初任給増の部分を尊重。ただし、地域手当を市の現状と他市比較し、客観的に妥当な割合に見直すよう期待し賛成。



### <委員会発議案第5号について>

れいめい **矢野 仁志 議員**

#### 委員会発議案第5号に反対

本議会は議員定数削減をこの規模で行う必要はなく、多様な民意をくみ取り議論ができる現在の人数32人を維持すべきである。二元代表制そのものが機能不全に陥り、不幸になるのは市民であることを懸念している。



市民の声 **田中 淳一 議員**

#### 委員会発議案第5号に賛成

これまでの常識や慣習にとらわれず「豊かで持続可能な社会」に向けて新しいことにチャレンジする姿勢が重要であり、4人削減することで議会費が抑制され、貴重な財源を市民サービス向上に活用いただきたい。



公 明 党 **船間 涼子 議員**

#### 委員会発議案第5号に賛成

基本条例に基づき、人口・面積・財政力および事業課題・将来予測と展望などを検証。本市の財政状況は一段と厳しく、議員自ら身を切る改革が必要。公明党は定数4人減を提案し、この条例案に賛成を表明する。



委員会発議案第5号「鈴鹿市議会議員定数条例の一部改正について」の詳細は、採決の結果や適用時期、議員定数及び報酬検証特別委員会の調査報告内容なども含めて、12ページに掲載していますので、ぜひご覧ください。